

建築・電気科の１・２年生が現場見学をさせていただきました

９月７日（月）、建築・電気科１年生建築コースの生徒が一般社団法人島根県建設業協会様の主催で現場見学をさせていただきました。また、９月８日（火）、建築・電気科２年生の生徒が島根県公共建築品質確保推進協議会様の主催で現場見学をさせていただきました。

建設の業務にはいろいろなものがあります。一人の技術者の方がいろいろな業務を複数担当されるというイメージを持たれている皆様もおられるのではと思いますが、それは違います。当校のSNSは中学生の皆さんや保護者の皆様にもご覧いただいていると思いますので、簡単に説明させていただきます。

建設は建築（屋根のある建物等）と土木（道路・橋・ダム・堤防等のインフラ等）で、専門（職種）が異なります。建築の専門（職種）では、建築士（設計等）、建築施工管理技士（管理業務・測量等）、施工（大工さん等）等があります。土木の専門（職種）では、技術士（設計等）、土木施工管理技士（管理業務・測量等）、施工（重機オペレーターさん 等）等があります。全て専門（職種）が異なっており、生徒は求人票や入社後の適正で、専門（職種）を決め、学びを続けキャリア形成していきます。場合によっては専門（職種）が重なっておられる企業様もおありになるかもしれませんが、簡単には上記のイメージです。当校での学びを通して、自身の適性や興味によって将来の専門を決め、地域や日本を支える技術者になります。

一般社団法人島根県建設業協会様、島根県公共建築品質確保推進協議会様、施主様、ありがとうございました。



SNSにも掲載します



@GOTSU_TECHNICAL